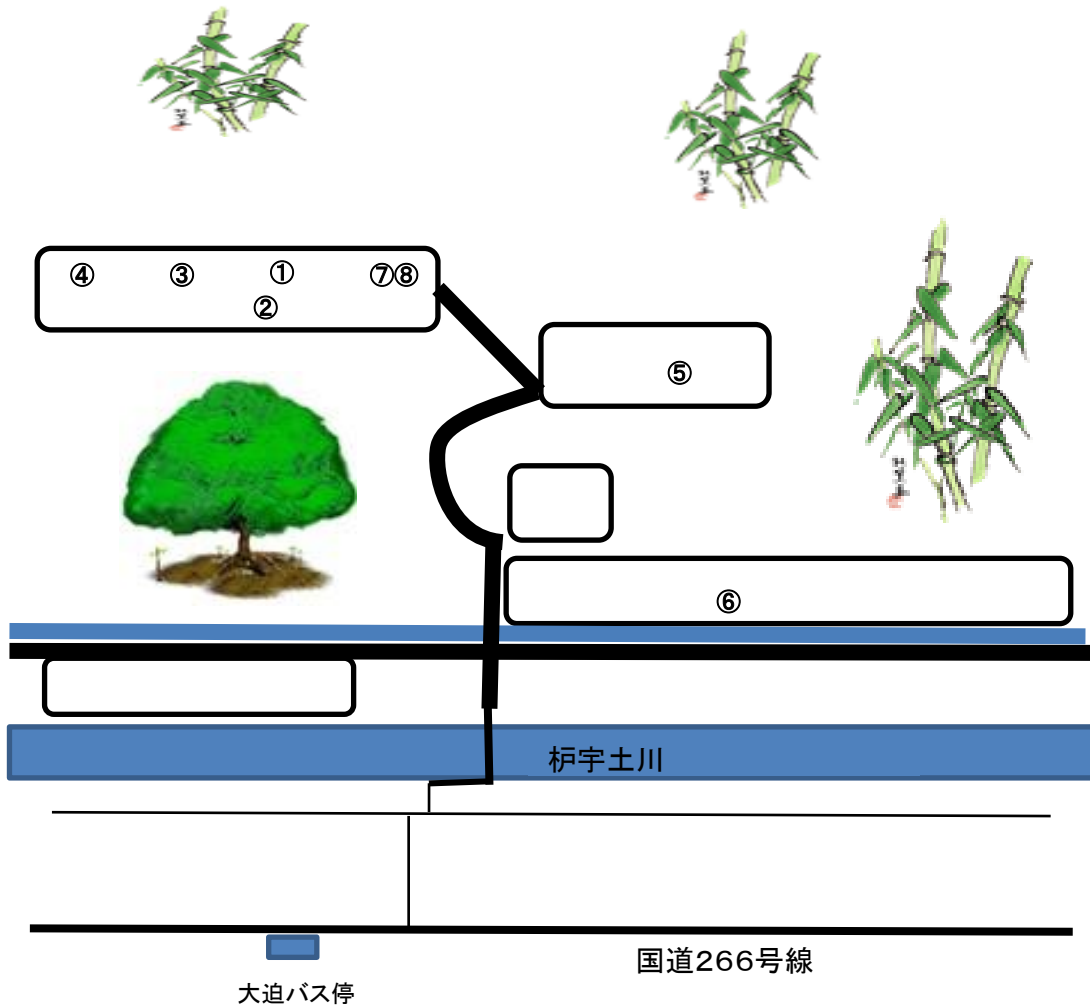


里山保全の会活動をご紹介します！！

これは、竹林を整備して、自然を生かした憩いの場を作り、子どもからお年寄りまで気軽に足を運びながら、体力づくりやいろいろな技術の継承の場、そして特に子ども達の創造精神を養えるようにと、区の有志が集まり活動をはじめました。現在は、間接的に話が伝わり少しずつではありますが、町外の方も参加をしていただいています。

活動は、日程を決めてすることもありますが(大掛かりな時は)、多くは各々時間が取れたときに、自分で考えて作業をします。



整備物の紹介

- ②スカイハウス
- ③竹ブランコ(高さ約6mの竹のみを使用したブランコ)
- ④竹トイレ(穴の中に米ぬかを入れることにより、匂わなくなる)
- ⑤竹ハウス(作成予定)
- ⑥竹林通路(整備中)
- ⑦カブトムシの住家
- ⑧里山保全の会標柱

整備物を写真で紹介します。

①炭窯2基



※主に竹炭を作ったり、竹すを取っています。

②スカイハウス



※試験的に作ったので、屋根など何もありません。
子供たちは、最初は恐々登りますが、慣れてくるととても楽しそうです。
”100人乗っても大丈夫”とまではいきませんが、見た目よりは頑丈に出来ています。

③竹ブランコ



※こちらも子供たちに人気の、竹を使用したブランコです。

④竹トイレ



※穴の中に米ぬかを入れることにより、匂わなくなるそうです。
現在は、壁も竹の枝で作りました。

⑤竹ハウス



※この写真は、数ヶ月前に撮ったもので、現在は高さ約2m、3畳分くらいの床を作りました。経過は、お知らせの方で随時ご紹介します。

⑥竹林通路(整備中)

※すみません、写真がありません。

⑦カブトムシの住家



※来年は、たくさんのカブトムシが住み着くことを楽しみにしています

⑧里山保全の会標柱



